

防府山の会 9 月例会 檜原湿原、笛岳(697.8m) 亀岳(739.8m) 山行報告書

2019.9.17

◇日 程 2019 年 9 月 15 日(日)

◇山行形態 レンタカー利用の日帰り山行

◇費 用 4,500 円(会員)

◇参加者 N.I(L, DR)、M.K、N.U(DR、記録)、T.T、
N.I、S.I(会計)、Y.F、S.Y、K.K、M.O

◇アプローチ

<行き>9 月 15 日(日) 防府市役所 AM5 時 50 分集合

防府市役所(6:00)—防府西 IC(6:10)—古賀 SA(7:53)—佐賀大和 IC(8:35)

一道の駅「大和」(8:46)—檜原湿原(かしばるしつげん)駐車場着(9:10)

<帰り>9 月 15 日(日)

檜原湿原駐車場発(15:00)—古賀 SA(16:40)—防府西 IC(18:36)—防府市役所(18:50)

◇コース 9 月 15 日(日)

檜原湿原 P…湿原散策…登山口…笛岳(697.8m)…山端…亀山(739.8m)…檜原湿原 P

◇個人装備

ザック、靴下、雨具、傘、タオル、ハンカチ、防寒着、行動食、帽子、手袋、地図、
コンパス、保険証、ゴミ袋昼食用、ストック、カメラ、スマホ、ヘッドライト他

◇共同装備

ガスバーナー、ガスボンベ、コッヘル、救急薬品

◇山行記録 9 月 15 日(日) 晴れ

防府市役所に AM5 時 50 分集合、10 名でレンタカーに乗り定刻 6 時出発。防府西 IC から山陽自動車道～九州自動車道～長崎自動車道と快適に走り、佐賀大和 IC で降りて檜原湿原駐車場に 9:10 到着。K さん(奥さん)指導による、交通安全きらきら体操で、楽しく準備運動を済ませ 9:30 出発。暫くは車道を歩き、檜原湿原内の木道を歩いて、この時期に咲き誇っている多様な植物を観察した。暫く観察した後、檜原湿原脇を進むと木陰になり、暑さが凌げた。途中車道を歩き、10:38 笛岳登山口の案内板を進むと、ようやく登山らしくなった。暫くは杉の植林帯を歩き、汗ばんだ頃に上空が開けた所に出るが、ここが山頂 11:00。山頂には大小の立派な石組みがあるが、残念ながら展望は殆どない。石組み脇に梨の木がたわわに小さな実を付けていた。石組み前で集合写真を撮り、朝が早かった為ここで昼食。30 分後、もと来た道を下山したが、あっという間に車道に出た。次に亀岳に向かう登山口が、何だか怪しい雰囲気だが構わず進んでいく。徐々に道なき道になり、そろそろ嫌になってきた頃、小さな山端集落に出た 12:36。集落内の舗装道を暫く歩き、急な山道を喘ぎながら登ると亀岳山頂 13:15。ここも全く展望がなく、集合写真を撮ったら、少し下山し小さな鳥居が立っている大岩で小休憩。数人は大岩に登って前面に広がる素晴らしい展望を満喫した。もと来

た道を歩き、山端集落十字路から左の車道をテクテク歩き、短時間で檜原湿原に戻った。檜原山房さんでかき氷を食べ、檜原駐車場を 15:00 出発。途中、道の駅「大和」に立ち寄り、佐賀大和 IC から高速に入り、古賀 IC～防府西 IC で出て防府市役所に 18:45 到着した。

◇感想

檜原湿原は、九州の尾瀬とも呼ばれているらしい、今の季節ならではの多様な植物が見られる。日本一小さなハッチョウトンボが見られなかったのは残念だったが、何だか気品を感じさせるサワギキョウを始め、ツリフネソウ、サギソウ、サイヨウシャジン、マアザミ、ヒツジグサ、オミナエシ、オトコエシ、ミズオトギリ、それに、右田ヶ岳でも見かけたミヤマウズラ等々可憐な草花を堪能した。笛岳を下山し、林道から山端に至る登山道は、歩く人がいないらしく、もはや荒れて道なき道といった感じだった。ようやく出た山端集落は、廃屋も見られ、丁度稲刈りもやっていたが、良く見ると稲も分蘖（ぶんげつ）が悪く、収量の少ない田圃のように見受けられた。歩行中はアケビを取ったりしながら、秋ならではの楽しい一日を過ごさせていただいた。日の当たる場所ではとても暑かったが、檜原湿原傍にあるログハウス造りの檜原山房で食べたかき氷が、冷たくて美味しかった。それに何ととっても、亀岳に至るコンクリート舗装された斜面道で、前を行く女性が突然ギャ〜と血相を変えて飛び掛かって来る程の勢いだったのには驚いた。見れば、大きなヘビが右の草むらに入っていた。ヘビも驚いただろうが、後ろを歩いていた私達も大変驚いた。皆さんお疲れ様でした。

◇歩行コース（ジオグラフィカでログを取り、地図ロイドミニで表示）

